

経カテーテル的大動脈弁置換術ケアパス

様

日付	/	/	/	/	/	/	/
観察	<ul style="list-style-type: none"> ・傷の観察を行います(出血・痛み・腫れ・傷の赤みなど) <ul style="list-style-type: none"> ・血圧の管理を行います ・熱がないか観察します ・胸部症状(胸の痛み、胸苦しさなど)がないか観察します ・不整脈がでないか観察します 						
安静		リハビリの進行具合によって、歩くことのできる範囲が変わります					
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・医師の指示に従い減塩食が提供されます ・飲水制限の必要のある方は医師の指示に従ってください 						
清潔		<ul style="list-style-type: none"> ・傷の被覆材(テープ)が取れるまでは清拭を行います ・手術後約1週間で傷の被覆剤がとれます。被覆剤が取れたらシャワー浴ができます 入浴は、退院後の初回外来まで控えてください 					
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・医師の指示があるまで尿量を測定します 						
処置	<ul style="list-style-type: none"> ・医師の指示により適宜処置を行います ・毎日医師による回診があります 						
検査		<ul style="list-style-type: none"> ・必要時、採血、心電図、レントゲンを行います ・心電図を装着します 					
薬物療法		<ul style="list-style-type: none"> ・薬の内容を確認し医師の指示の物を内服して頂きます ・点滴は医師の指示に従い行います ・痛みがあるときには痛み止めがありますので看護師に伝えてください 					
説明		<ul style="list-style-type: none"> ・退院に向けてリハビリを積極的に行いましょう 退院に向けての要望と今後の計画について、看護師と一緒に考えます ・退院前に医師より面談があります ・手術後約1週間で退院となります ・毎日心不全手帳を記載して、自身の血圧や体重を把握しましょう 					
退院計画	心不全手帳の記載方法を説明します	傷の観察方法を説明します				傷の保清方法を説明します	
指導	<ul style="list-style-type: none"> ・退院に向けて看護師より保健指導があります ・内服薬の変更がある場合、薬剤師から薬の説明があります ・必要な場合、栄養士より栄養指導があります 						
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・退院後の生活の注意点が理解できる (傷の痛み、しびれ、出血が続く場合、赤み、腫れ、熱感、膿がみられる場合は受診してください) 						
目標	心不全手帳の記載の必要性がわかる	傷の観察方法について理解できる				傷の保清方法について理解できる	

※症状・経過によってはスケジュール通りにならない場合があります